

IIS NEWS

☆講 演☆

◇助教授 尾上守夫, 技術員 山田博章「フェライトを使用した遅延線路」通信学会超音波研究専門委員会(1959. 12. 11)

◇助教授 野崎 弘「欧米の写真学会の出席について」大阪市, クラブ関西において (1960. 1. 23)

◇助教授 尾上守夫「電気機械濾波器の定数測定法」通信学会電気音響研究専門委員会 (1960. 2. 5)

◇助教授 安藤良夫, 助教授 丹羽 登(航研)“On the Measurement of the Velocity of propagation of Brittle Cracks in Steel Plates by Ultrasonic Method” Third International Conference on Non-destructive Testing, 産経会館において (1960. 3. 18)

◇助教授 山田嘉昭「ステンレス鋼の深絞り法」日刊工業新聞講習会 (1960. 3. 22)

◇助教授 大井光四郎「円環かくの強さについて」機械学会第37期通常総会 (1960. 4. 2)

☆寄 稿☆

◇教授 菊池真一, 助教授 野崎 弘, 教務員 浜野裕司, もと技術研究生 境野誠哉“L'effe Photovoltaïque des halogénures d'argent” Bulletin of the Chemical Society of Japan. 33. 1. 日本化学会発行 (1960. 1)

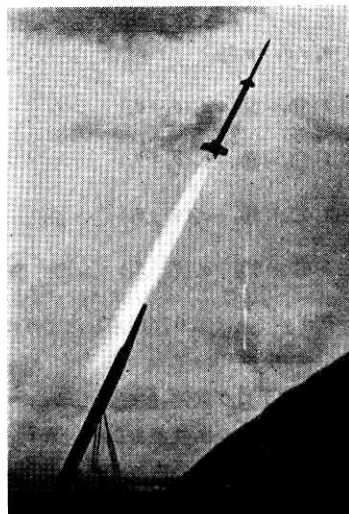
◇助手 白井ひで子「交流ポラログラフ法によるインジウム中の鉛, カドミウム, 亜鉛の定量」分析化学, 9, 206~209 (1960. 3)

☆著 書☆

◇助教授 山田嘉昭「塑性学 (機械工学講座 第I篇

基礎理論)」日本機械学会 (1920. 2)

☆カップパ8型ダミー飛しょう実験☆



昭和34年度最終の観測ロケット飛しょう実験は, 昭和35年3月28日, 秋田県道川の秋田実験場で行なわれた。飛しょうしたロケットは, カップパ8型ダミーで, 全長 10.12m, 重量 1480kg で65°で発射した。このロケットは, 34年11月18日に実験した7型ロケット (直径 420mm) を

ブースタとし, 6型ロケットのブースタ (直径 245mm) をメインとして結合した2段式ロケットで, エンジンにはブースタのみで切離しは行なわなかった。また, 昭和35年度に飛しょうを計画しているカップパ8型ロケットの予備実験として, 貴重な資料が得られた。

☆人事異動☆

第1部 末岡清市教授は, 文部事務官 (文部省大学学術局科学官) に配置換えされた。 (1960. 4. 1)

なお, 本所教官は併任する。

IIS NEWS

筆 者 紹 介

◇沢井善三郎 教授 工博 専攻 電力機器学
◇森 政弘 助教授 専攻 自動制御
◇高橋 安人 米国カリフォルニア大学教授
◇稲葉 博 技官 専攻 電力機器学
◇大島康次郎 助教授 専攻 精密機器学・自動制御

◇江川 巖 技官 専攻 自動制御
◇有川 正一 研究員 専攻 自動制御
◇中川 弘 東京機械株式会社
◇富成 襄 助手 専攻 サーボ機構
◇増淵 正美 横浜国立大学助教授専攻自動制御工学

出版委員	委員	橋 藤 雄	委員	山本 寛	専門委員	星野 昌一
出版委員長	久保田 広	柴田 碧		高橋 武雄		斎藤 成文
委員	山田嘉昭	竹中規雄		館 充		玉木 章夫
	大井光四郎	*浜崎 襄二		池辺 陽	編集室	下村潤二郎
	*大島康次郎	安達 芳夫		三木五三郎 (*印当番委員)		水野 晴明

第12巻 第4号

生産研究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として, 毎月1回発行する)

1960年4月5日 発行

頒価 120 円

編集者 久保田 広
発行者 福田 武雄

印刷所
発行所

三美印刷株式会社
東京都千代田区神田多町2の7
東京大学生産技術研究所
千葉市弥生町1
電話千葉(2)0261(代表)